

# 美瑛岳

美瑛町立美瑛中学校  
学校だより  
令和7年3月号

## 「第49回卒業証書授与式」 校長 金山 達也

3月12日、第49回卒業式が行われました。以下は、卒業生へのメッセージとなります。

「『美瑛のいたるところに見られた雪の山も、やわらかな日差しと暖かな風のおかげで、その姿を消しつつあります。改めて、本日、美瑛中学校に入学された76名の新入生のみなさん。入学おめでとう。』

覚えていますか？3年前の入学式で私がみなさんに語った言葉です。この3年間は、みなさんにとってどんな3年間だったのでしょうか？

入学式のことを続けます。『本当はこの場所にいるはずの2年生、3年生もみなさんを導いてくれます。廊下や教室の飾り付けは、みなさんへの歓迎の思いを形にしたものです。』

気が付きましたか？3年前の入学式当日、先輩である2年生・3年生の姿はこの会場には、ありませんでした。コロナ禍であった入学式、マスクをはずして集合写真が撮れるようになったのも、3年前の体育祭からでした。こうして、中学生としての新しい生活がスタートしました。無我夢中で過ごした1年生、学校に慣れ、先輩をリードし、先輩を支えた2年生。3年生になってからのみなさんの姿は、本当に頼もしい限りでした。特に、体育祭や文化祭でのパフォーマンス、係活動、クラスのみとまりなど、どれをとっても今年的美瑛中を文字通り、背負っていたみなさん。素晴らしい足跡をたくさん残してくれました。今、みなさんの後ろには、これまでずっとついてきてくれた後輩がいます。今年で49回を迎える美瑛中学校の歴史は、来年50回という節目を迎えることとなります。

地域の方やCS、PTA、教職員が作成した胸のコサージュを胸に、さきほど卒業証書を受け取って振り返った時に見た光景はどうでしたか？これほど多くの方があなたの卒業を祝福しています。どうか胸をはって、この美瑛中学校を巣立ってください。改めて、卒業おめでとう。」

今年の卒業式も大きな感動のなかで、行うことができました。卒業式に向けた準備は、たった数週間のものではなく、1年をかけて行うものと私は思っています。特に3年生は3年間の思いが凝縮されることとなります。これまでの準備がどうであったのか、校長として、これまでの取組の総決算とも言える行事です。この行事を境にして、学校の雰囲気が大きく変わります。卒業生は文字通り新たなスタートになります。その卒業生が残してくれた伝統を、後輩が受け継ぎ、新たな感動を生み出すための1年が始まります。来年はいよいよ第50回卒業証書授与式。どんな1年となるのでしょうか……。期待が膨らみます。



## 第49回卒業証書授与式

3月12日(水)、美瑛中学校49回目となる卒業式が、卒業生・在校生と保護者、来賓の皆様と教職員が参列し行われました。75名の卒業生は、3年間の思い出を振り返り、家族の皆さんや教職員、周囲の方々への感謝の気持ちをもって、堂々と証書を受け取りました。合唱では、力強く思いのこもった歌声が体育館に響き、心温まる式となりました。卒業生の皆さん、おめでとうございます！素敵な人生を歩んでください。



## 専門家の話を聞いて

3月5日(水)北海道総合計画に関する出前授業(3年生)と防災(情報)教室(全学年)が行われ、3月6日(木)には薬物乱用防止教室(2,3年生)が行われました。それぞれ、今の社会が取り巻く環境について知り、その上でどのような行動が求められているのか、北海道庁や警察の方にご来校いただき、LINE みらい財団の方にはオンラインにて、詳しく解説していただきました。



## 令和7年度 前期生徒会役員

3月14日(金)生徒会選挙が行われ、下記の通り、令和7年度前期の生徒会役員が決まりました。前期は大きな行事が続きます。新しく役員となった皆さんの活躍を期待しています。また、全校生徒みんなで生徒会を盛り上げてほしいと思います。

**生徒会長** 植村 心奏さん **副会長** 犬伏 輪佳奈さん、佐藤 和一さん  
**書記** 今野 詞音さん、西本 充希さん、**会計** 西出 伊吹さん

## 文部科学大臣優秀教職員表彰(教職員表彰)

一昨年度の上川管内の表彰、昨年度の道の表彰に続き、今年度、文部科学大臣優秀教職員表彰として美瑛中学校教職員が表彰を受けることとなり、先日、上川教育局長より賞状と盾を受け取りました。「全員担任制」や「予防教育」をはじめとする、子どもたちに寄り添う教育に取り組む教職員の頑張りや評価されたものと、大変うれしく思います。令和7年度も、子どもたちのためにより良い教育活動を進めてまいります。

